

# つるのおんがえし



「ご縁」をいただいたあなたへお届けする、「大きな想い」の「小さなお手紙」



## 祝 100回

**つるおん山あり谷あり  
100回でようやく見えたこと**

2007年7月の1号から約12年。何をしてもできない時や変わりたいと思っただけに立ち止まって、それでも「面白かったよ!」の声に後押しをいただいて、ありがとうございます100号です。

この間、髪型、体型、習慣、何もかもが変わりました。独立、離婚、再婚で生活様式も変わり、元々の構想とはだいぶ異なる仕事になりました。今年は、オギャーから43歳の今まで、すべてを見つめ直す時間でした。広告は社会に不可欠! 私の仕事は世界を明るくする! と思い続けた大好きな広告も嫌いななり、会社を誰かに託すべき? と自分を全否定するまで、深く深く掘り下げました。

いつ何時も過去を振り返るのは嫌でした。だって、今の自分の方が数段理解しているし優れているから。でも、数年前にここで書いたことを振り返って読んでみると、その時々で正直だし一生懸命、可愛いんです。ここまで見えたら嫌な自分、認めたくなかった自分との分離がなくなっただけです。

元号が変わり、新しい世界への扉が開いた今、デザイン力を徹底的に磨き、勝たせることに心血を注いできた時代を経て、広告の常識を180度度変えることと決めました。2020年、しばらくの間は多くの批判と嘲笑にさらされて、私はますます力が湧いていることでしょう。でも、次の200号の時には、世界は願った通りになっている、と断言します。これは私のエゴではなく、地球が望む大義だからです。



# 子供心が世界を平和にする



最近、子供は(わたしたちは)「すべてのことを知って生まれてきている」と思うようになりました。私たちは過去の記憶によって、出来ない、叶わない、うまくいかないという現実を作り出しています。つまり、人間社会の中で成長していく中で、様々な人やモノから影響を受け、すべて知っていたはずのことを忘れてしまっているんです。そうでなければ、私たちが日々誰かのために生きているとは言いつつ、小さな口論から戦争まで、争いがなくなる現実が生み出されるわけがありません。私たちは幸せになるすべてのことを知った

上で生まれてきたはずなのに。

新しい世界のあり方も、子供心に考えれば、単純でわかりやすいことです。私は心から世界平和を望んでいますが、現実には誰も争い合い、奪い合いが起こっています。忌野清志郎さん(とよく似ているZERRY)がポーカーのロックバンド、ザ・タイムズの「争いの河」という曲があります。

「企業はひたすら利益を争ってる、政治家は選挙で…科学者は特許で…芸能人は笑顔で…教育者は偏差値で…」というような、確かに!と納得しちゃう歌詞です。

なんでこんな世の中になったのかと思えば、争って勝たないと幸せになれないとみんなが思い込んでいるから。言い換えれば、幸せになるすべてのことを忘れて、勝負に勝ち残るために抜きん出て、働いて稼がないと幸せになれない、と思込まされたってことです。私たちは幸せになるすべてのことを知った上で生まれてきたはずなのに。

私の子供心は、世界のあり方は変えられると確信しています。地球は人間の身体と同じで、「どんどん良くなっている」と思う細胞の数が増えれば、万病も克服できる事実通り、意識が変わった人間が増えれば世界は変わるのだと叫びます。ここにだったら自分の役割があると思うんです。全く新しい広告の出番です。このストーリーは来年以降も続きます。

産まれてすぐの様子  
大きかったけど  
安産でした



生後2ヵ月半  
とにかく  
よく笑います!



## 編集後記

### 8月27日7時49分、『千弘』誕生

ちひろ

外が薄暗い4時頃、お腹が痛くておきました。妻もちょうどお腹が痛いよねというので、何か変なもんでも食べたかななんて話をして布団に入りましたら、妻が「これって…。陣痛のはじまりでした。」

上の子を抱きかかえて、冷静に産婦人科へ。まだ出てこないから帰ってよし!と言われ、6時間前に戻ってホッとしてぐっすり。ハッと目が覚めたら時間は9時。電話が着信9件、うひゃー!生まれてんじゃん!とLINEで8

時すぎに生まれた我が子が確認。急いで産婦人科へ行き、10分ほど触れ合っ、その脚で保育園にも無事出産のご報告。細かい記憶が飛んでいますが、じんわり喜びを感じていました。

字画に特別なこだわりがありませんのでじっくり1週間、本人の顔を崇めながら「千弘」と命名しました。字の通り、多くの人や場所へ広め伝える存在にと。私たち家族のあり方にも通じる名前だと、妻も褒めてくれました。

今になってようやくお話し

11月も中旬になって、やっと遅れを取り戻しました。子供たちの笑顔だけは全く変わらずだったので、持ちこたえられたのだと思います。子供は強く、偉大です。一人の大人のエゴなんて帳消しにして、自分への嘘が一切つけないと思うほど、子供たちの目はまっすぐくこっちを見ているですよ。

